

教職員用「1台化」端末(Windowsモデル)調達 企画提案 審査基準

大項目	中項目	No	小項目	評価基準	配点
実績 (60)	実績 (60)	1	学校や自治体への納品実績、納品に付随して初期設定等を実施した実績(Windows端末納品・キッティング台数、対応自治体等)について、直近5年間分記載すること。	Windows端末の大規模納品の実績、学校や自治体への納品実績が十分あるか。またIntuneのAutopilot等の機能を利用した初期設定の実績があるか。	60
ハードウェア (540)	形状・性能 (120)	2	端末の形状、搭載するCPUのメーカー・型番、内蔵ストレージ、外部接続端子、タッチペン等の仕様を記載すること。	推奨としている基準(CPU、ストレージ、LAN、タッチペン、外部接続端子、形状の6項目)をいくつ満たしているか。	60
		3	教職員が校務と授業で端末を活用するにあたり、快適に利用できるような端末の特徴などを記載すること。	メインメモリの増量、指紋認証機能やのぞき見防止機能の追加、AIに関する機能など、必須機能や推奨機能で示したものの以外で教職員が便利に活用できる機能があるか。	60
	バッテリー (120)	4	バッテリーの最大駆動時間(JEITA 3.0 動画再生時)、充放電回数及びバッテリー容量(〇〇回充放電を行った後のバッテリー容量)を記載すること。	教職員が追加充電することなく、1日(約8時間)の業務で利用できる駆動時間を有しているか。バッテリーの劣化が進んでも利用への支障が少ない最大駆動時間を有しているか。	60
		5	バッテリーの劣化防止に関する技術的な工夫や実施した試験内容及び結果等、準拠する規格等を記載すること。	バッテリー劣化防止対策がなされているか。	60
	カメラ (60)	6	内蔵するインカメラおよびアウトカメラの画素数等の性能を記載すること。	インカメラにプライバシーシャッターがあるか。アウトカメラは高画素でオートフォーカス機能に対応しているか。	60
	重さ (120)	7	端末の重さを記載すること。	職員室と教室との間の持ち運びの際の可搬性を確保するため、重さの抑制に努めているか。	120
	タッチペン (60)	8	タッチペンで書いたときの精度向上のための技術的な工夫を記載すること。	タッチペンで書いたときの精度は、校務や授業で様々な利活用を円滑に進めることができるものとなっているか。タッチペンの収納や充電において工夫がみられるか。	60
	堅牢性 (60)	9	MIL-STD-810Hの各項目の準拠状況や端末本体の堅牢性・耐久性向上・故障防止のための工夫、端末製造事業者において実施した試験内容及び結果等について具体的に記載すること。	職員室と教室との間の持ち運び等に耐えうる十分な堅牢性を有しているか。特に落下時の故障防止に向けて対策がなされているか。	60
	納入・キッティング等 (120)	納入・キッティング等 (120)	10	仕様書の期限までに確実に納入及び設定等ができるか、端末確保の状況及び初期設定の準備状況等を具体的に記載すること。また、デプロイメント(役務)として実施する範囲、実施方法、実績等を具体的に記載すること。また、本業務の体制図及び業務を遂行するためのスケジュールを記載すること。	期限までに契約を確実に履行できるか。デプロイメント(役務)の範囲や実施方法、期限に関する提案等は、教職員や石川県の負担に配慮したものか。
保守・サポート (120)	故障対応 (60)	11	体制、連絡方法(平日・土日、日中・夜間)、対応所要時間、無償修理及び延長保証の範囲・期間について記載すること。	故障に対応する体制がしっかりしているか。教職員や石川県の負担に配慮したものか。連絡方法、対応所要時間、無償修理の範囲・期間や延長保証の内容は適切か。	60
	有償修理 (60)	12	無償保証や延長保証で対応できない有償修理の場合について費用等を記載すること。	有償修理の範囲・費用は適切か。また費用について、石川県の負担が小さいものとなっているか。	60
追加提案 (60)	追加提案 (60)	13	その他、無償または有償の追加提案があれば、具体的な提案を記載すること。	学校や石川県に、有益な提案がされているか。仕様書記載条件以外にサービス内容で高性能端末の効果的な運用に結びつく独自の提案がされているか。	60